

提出書見本 ー実績報告ー

(実績報告)

第8条 申請者は、補助事業が完了したときは、次の各号に掲げる書類を完了の日から30日以内に会長に提出しなければならない。また、予算を流用した場合は、その旨を支出内訳書に記載しなければならない。

- (1) 補助事業実績報告書 (様式第6号)
- (2) 決算書 (様式第3号)
- (3) 支出内訳書 (様式第4号)
- (4) 物品購入に伴う納品書の写し
- (5) 領収書の写し
- (6) 購入又は借り上げた資機材等の写真
- (7) 事業内容が確認できる写真 (書面及び電子データ)
- (8) 事業内容に調査が含まれる場合、その調査結果が確認できるもの
- (9) 前各号に掲げるもののほか、会長が必要と認める書類

31年 3月 31日

（あて先）
麻機遊水地保全活用推進協議会長

記名+押印

交付決定番号：30 麻遊協第〇 - 〇号

団体名：麻機〇〇プロジェクトチーム

代表者：静岡 太郎



補助事業実績報告書

31年 3月 31日付 30 麻遊協第〇 - 〇号により補助金の交付決定を受けた麻機遊水地保全活用推進活動費補助金交付事業が完了したので、麻機遊水地保全活用推進活動費補助金交付要綱第8条の規定により次のとおり関係書類を添えて報告します。

麻機遊水地活動費補助金交付決定通知書
（様式第5号）と同額

●金額

	十万	万	千	百	十	円
決定金額	1	0	0	0	0	0
使用金額	1	0	0	0	0	0

●事業報告

実際に使用した金額。

※ 決定金額から使用金額を減じた額の余剰分は返還の対象です。

事業実施日	内容及び成果	従事者数	事業日数
<p>事業実施日：活動日、イベント開催日を記入。 年間を通して活動している場合、「年間」と記入。</p> <p>内容及び成果：活動名目と参加人数などの実績（できるだけ具体的に）を記入。 ※草刈による観察場所の維持管理等、関連する事項の実績でも可。</p> <p>従事者数：スタッフ数を記入。</p> <p>事業日数：事業の活動日数を記入。 年間の活動の場合、合計数を記入。</p> <p>※様式に収まらない場合は、同じ項目を記載した書類を別途ご準備ください。</p>			

記名+押印

30年10月16日

団体名：麻機〇〇プロジェクトチーム

代表者：静岡 太郎



「予算書」に二重線

予算書 **決算書**

実際に要した事業費

総事業費	200,000					円
申請金額						円
使用金額	十万	万	千	百	十	円
	1	0	0	0	0	0

「申請金額」に二重線

様式第6号の使用金額と同額

●収入

内容	金額	備考
麻機遊水地活動費補助金	100,000	麻機遊水地活動費補助金交付決定通知書（様式第5号）と同額
プロジェクトチーム 会費	90,000	20名分
前年繰越金	10,000	
合計（総事業費）	200,000	

●支出

内容	金額	備考
保全活動	100,000	12回
〇〇観察会	50,000	
□□観察会	50,000	
合計（総事業費）	200,000	

上記、総事業費と同額

【注意】

- ・第6条関係の場合、「予算書」及び「申請金額」に丸をつけ、「決算書」及び「使用金額」は二重線で消してください。
- ・第8条関係の場合、「決算書」及び「使用金額」に丸をつけ、「予算書」及び「申請金額」は二重線で消してください。

30年10月16日

団体名：麻機〇〇プロジェクトチーム

代表者：静岡 太郎

静岡

流用報告書

交付決定を受けた麻機遊水地保全活用推進活動費補助金交付事業について、下記のとおり流用しましたので報告します。

流用金額	20,000 円
------	-----------------

科目	当初予算額	変更金額（流用後）
② 消耗品費	100,000 円	120,000 円
③ 印刷製本費	20,000 円	10,000 円
⑥ 役務費	20,000 円	10,000 円
	円	円

【注意】

- ・科目は下記から選択してください。
①報償費、②消耗品費、③印刷製本費、④広報費、⑤使用料及び賃借料、⑥役務費
- ・流用金額は、流用元科目の金額の5割までです。

流用理由

申請時の計画より草刈の頻度が増え、替刃及び燃料の購入量が増加したため、印刷製本費及び役務費から消耗品費へ流用する。